



教室は少女達の戦場!

私立女子校・聖鏡女学園中等部二年の範子は

雑誌の編集長として勤める母と二人で暮らしながら、

チヨジ、スーさん、リンダさんという気の合う仲間たちと、

地味ながらも楽しく平和な学園生活を送っていた。

ところが、クラスである事件が起き、

公開裁判の末に滝沢さん(=王妃)がクラスの頂点にいる姫グループを追われてしまう。

なりゆきで滝沢さんを迎え入れることとなった範子たちだったが、

彼女の傍若無人さに、グループの調和は崩壊!

穏やかな日常を取り戻すために、範子たちはある計画を企てる……。

傷つきやすく、我がままで――みんながプリンセスだった時代を

鮮烈に描き出すガールズ小説!

## 【目次】

第1話 ギロチン

第2話 マカロン

第3話 ディアマン

第4話 ハンカチ

最終話 王政復古

解説 大矢博子

作者紹介:

1981年東京都生まれ。立教大学文学部フランス文学科卒。2008年「フォーゲットミー、ノットブルー」で第88回オール読物新人賞を受賞。受賞作を含めた『終点のあの子』でデビュー。2013年『ランチのアッコちゃん』がベストセラーとなり、いま最も期待を集める作家の一人である。

目録:

[王妃の帰還 下载链接1](#)

## 标签

柚木麻子

日本文学

百合

日亚

推理

小说

小説家類

★百合★

## 评论

中二女子の王権交代を巡るドロドロ闘争劇。「もうお城になんか戻らなくてもいい」などと言っておいて結局は帰還してしまったか王妃。。。ノリスケの奮闘が報われなさすぎる。。

-----  
以阶级代替属性，可谓少女小说版《雾月十八》。

-----  
2015年以来读过最好的长篇小说。以法国大革命为蓝本，写出少女们如帝王将相一般的政治风云，竟是那么的哀感顽艳，读来不觉涕泗满纸。真是“若非壮士全师胜，争得蛾眉匹马还”。而且王妃大人实在是……完全被萌哭了。另外，本书的结局，怎么就那么像《想要和你去散步》呢。

-----  
最喜欢玉青成为了孤高的Etoile的那一刹那（虽然下一页就被拉下台了。）

-----  
这绝壁不是青春读物……这只是用中学做个舞台的女人的生存战……………

-----  
手帕那段要死了。

-----  
星老师说得没错，执著而又善变、残酷而又怯弱，如深渊般难测的初中女生啊。小圈子文化是严肃的生存游戏，交织着complex百合，如此美好又如此悲伤。没想到在这样的年纪，还有埋头于足球和武侠的自身想象之外的另一个世界。读时不断忆起终点的少女（甜夏里也提到了garasha大人）。幕落之时，终于充分理解了那些原本轻慢的“未熟”言行。文化节的手帕、千代治的登基、宪助的暴走……如果交给汤浅弘章影视化就完美了。又及：继午餐的敦子后，作者再次述及夜班编辑的生活状态，真真堪称吾辈之友。

-----  
女校真好啊。

-----  
（这大概是我今年最佳了（虽然才快四月（虽然有半本是去年看的（？）  
「血を流し、傷つき、恥ずかしいところもいっぱい見せ合って、黒歴史を重ねて、その上で許し合った彼女達は、勇ましくて優しい革命戦士たちなのである。」

-----  
看名字以为是宫廷背景，其实是讲述一群初中少女在学校拉帮结派，勾心斗角的故事，就当看甄嬛传吧。我昨天刚看过的老梗今天居然又看了一遍……另外果然只有女作家能写出这种少女，男作家啊，写的所谓“少女”都是自己想看的少女（没错我就是在黑相沢，一天不黑浑身难受）

-----  
[王妃の帰還 下载链接1](#)

书评

王妃の帰還 下载链接1